

図書館だより 第1号

2022.6.1 狛江高校図書館

図書館 ～文庫・ノンジャンルコーナー

「図書館だより第1号」です。新着の本を中心に注目作・おススメ本・学習支援や部活支援・進路関係の図書などを紹介していきます。読みたい本をセレクトする際の参考にしてください。雑誌も2タイトル増やしました！！

◆ 図書館の本との出会いを大切に！！

○ 図書の貸出 生徒：5冊・2週間 教職員：必要な冊数・1か月

6月のカレンダー(変更になる場合があります。)

グレーは休館

日	月	火	水	木	金	土
			6/1 体育祭	2	3	4
5	6 授業公開(始)	7	8	9	10 授業公開(終)	11
12	13	14	15 教育実習(終)	16	17	18 土曜授業 午後閉館
19	20	21	22	23	24	25 土曜授業 午後閉館
26	27	28	29	30	7/1 期末考査(～7/6)	2



「図書館の司書より ごあいさつ」

五味 照明です。

新学期がスタートし2ヵ月が過ぎました。1年生の皆さんとは4月のオリエンテーションでお会いしました。その後積極的に図書館を利用してくれる生徒さんが増えております。これから毎月1回のペースで新しい本を受入れていきますので是非活用して下さい。「図書館だより」でもピックアップして紹介していきます。

光永 悦子です。

私が本にハマり始めたのは高校の時。若い頃の読書体験が、その後の人生の心の糧になっています。本は苦手、文字ばかりでは目が閉じてしまう方には、アート本や雑誌もありますよ。いま話題の本も毎月入荷します。現実とは違う世界にどっぷり浸かる体験をしてみてください。

青木 久仁子です。

初めまして。狛江高校に来て、皆さんが図書館で真剣に自習されている姿は新鮮でした。図書館入口付近には話題本などが展示され、勉強に役立つだけではなく、楽しい出会いが待っています。今まで気づかなかった、あるいは興味の無かった事にもどんどん踏み込んで、世界を広げてください。

青木 陽子です。

今年度から狛江高校の司書になりました。よろしくお祈りします。図書館に入っすぐ、映画パンフレットや雑誌が展示してあります。ご存知でしたか？

チラッと眺めるだけでも新しい発見がありますよ！気軽に入ってみてくださいね。

「新しい本が入りました！」 ※別紙一覧表をご覧ください



『ヒトの壁』
養老 孟司
(新潮社)

病気はコロナだけじゃない。そして、死は誰にでもやってくる。新型コロナウイルス禍と五輪、自身の心筋梗塞、愛猫の死。ヒトという生物である、2年間の体験からあらためて人生を問い直す。84歳の著者が考え抜いた人間論、「壁」シリーズの最新作。



『横浜中華街』
山下 晴海
(筑摩書房)

観光地、横浜中華街。この街はどのようにしてでき、なぜ人々に愛されるようになったのか。1859年の横浜開港、南京町の形成、関東大震災や横浜大空襲での壊滅、戦後のヤミ市、観光地としての成長…。世界中のチャイナタウンに足を運び研究してきた著者が、地形や歴史を解説しこの街の特徴を明らかにする。



『ブラックボックス』
砂川 文次
(講談社)

ずっと遠くに行きたかった。今も行きたいと思っている。自分の中の怒りの爆発を、なぜ止められないのだろう。自転車のメッセンジャー、サクマは都内を今日もひた走る。

第166回芥川賞受賞！！



新着雑誌

「定期購読の雑誌・新聞一覧」



新聞コーナー

雑誌	刊行頻度	発行所
AERA ※新規受入	週刊	朝日新聞出版
ニュースがわかる	月刊	毎日新聞出版
ニューズウィーク(日本版)	週刊	CCCメディアハウス
イングリッシュジャーナル	月刊	アルク
Newton	月刊	ニュートンプレス
Number	隔週刊	文藝春秋
きょうの料理	月刊	NHK出版
GIGS	月刊	シンコーミュージック・エンタテイメント
non-no	月刊	集英社
MEN'S NON-NO ※新規受入	月刊	集英社
ダ・ヴィンチ	月刊	メディアファクトリー
BRUTUS	月2回	マガジンハウス

新聞	刊行頻度	発行所
朝日新聞	朝・夕刊	朝日新聞社
読売新聞	朝・夕刊	読売新聞社
毎日新聞	朝・夕刊	毎日新聞社
日本経済新聞	朝・夕刊	日本経済新聞社
産経新聞	朝刊	産業経済新聞社
東京新聞	朝・夕刊	中日新聞東京本社
The Japan Times (The New York Times International Edition を含む)	朝刊	ジャパンタイムズ

「2022年 本屋大賞ノミネート作品の中から」 特集展示コーナー

大賞受賞



『同志少女よ、敵を撃て』
逢坂 冬馬
(早川書房)

1942年、独ソ戦のさなか、モスクワ近郊の村に住むセラフィマの暮らしは、突如奪われる。日常と家族を奪った敵に復讐をはたすべく、中央女性狙撃訓練学校で、狙撃兵になることを決意した彼女。同じような境遇で家族を失い、戦うことを選んだ仲間たちとともに訓練を重ねながら、赤軍女性狙撃小隊の一員としてスターリングラードの前線へ向かうことになる。

候補作



『赤と青とエスキース』
青山 美智子
(PHP研究所)

メルボルンの若手画家が描いた一枚の絵画、日本へ渡って三十数年、その絵画は二人の間に奇跡を紡いでいく。一枚の絵画をめぐる五つの「愛」の物語。そして彼らの想いが繋がる時、驚くべき真実が現れることになる。いろいろな仕掛けがこめられた連作短篇集。

翻訳小説部門 大賞受賞



『三十の反撃』
Yui Hoshino【著】
矢島暁子【訳】
(祥伝社)

キム・ジへ、平凡な彼女は、世の中にも社にも期待することを諦めていたが、ある同僚との出会いにより社会へ小さな反撃を始め、自分らしい生き方を模索するようになる。本屋大賞翻訳小説部門第1位『アーモンド』の著者による第2弾。

学習支援図書の中から



『源氏物語解剖図鑑』
佐藤 晃子
(エクスナレッジ)

『源氏物語』全54帖を物語と源氏絵から分かりやすく解説。当時の皇族・貴族の暮らし、風習、文化、信仰などについても紹介し、歴史も学べるように構成。



『人と数学のあいだ』
加藤 文元 他
(トランスビュー)

数学者の加藤文元氏と異業種の4名との対談をまとめたもの。サイエンスライターの内田薫氏、脳科学者の上野雄文氏、ワシントン大学の川上量生氏、作家の岩井圭也氏との対談は面白い。そして全編を読むと、ガロアという天才数学者に対する興味が改めて湧いてくる。